

2019年5月6日

青島大学での授業について

1. はじめに

青島に来て早くも2か月が経過した。段々と暖かくなり、春の訪れを感じる。留学に来てから、もう一つの季節が終わり次の季節がやってきたと思うと、時間が経つのはとても早いと感じる。

さて今回のレポートでは、私が留学前に最も不安でたまらなかった授業について詳しく報告する。

2. 授業のクラスについて

青島大学の留学生用のクラスは初級 101A, B～104A, B、中級 201A, B～202A, B、高級 301A, B～302A, B の 16 のクラスに細かく分かれている。A と B のクラスは同じ教科書を使って学習するためレベルに差はないが、先生が異なるため授業の進め方や授業の進度が違ってくる。またクラスが上がるにつれて中国語読解や新聞リスニングなど履修できる科目も幅広くなり、より実用的な中国語を学べるようになる。

前回のレポートでも報告したが、まず入学手続きの際にクラス分けのための簡単なテストがあり、教科書を読まされ、それによってクラスを決められた。しかし最初の一週間は、授業を受けてみてクラスのレベルを変えることができる。そのため自分にあったレベルのクラスを選ぶことができる。私は最初、初級 102B のクラスを受講した。しかし何度か授業を受けてみると授業の内容が少し簡単と感じたため、一つ上のレベルの初級 103A に変える

ことにした。入学手続きの時にクラス分けのテストを受け、それによって教科書を購入するが、クラスのレベルを変えても教科書に何も書き込んでいなければ改めて教科書を購入する必要はなく、無料で交換してもらえるので初めの一週間はクラスが確定するまで教科書に何も書き込まないことをお勧めする。



(使用している教科書)

3. 私が学んでいる初級 103A のクラスについて

私が学んでいる初級 103A のクラスは全部で 11 人のクラスだ。クラスメイトの国籍は、ロシア人、韓国人、ペルー人、フランス人、日本人がおり、また韓国人が比較的多いクラスである。

授業は、8 時 30 分から始まり 12 時 20 分に終了する。一日に 4 コマ授業があり、1 コマは 50 分間である。日本の大学の 90 分授業に比べると短いので、集中して授業を受けることができると感じる。

初級 103 のクラスは初級総合、初級聴力、初級口語の 3 教科を学習する。初級総合は毎日授業があり、初級聴力は週 2 日、初級口語は週 3 日という割振りである。初級総合は、長文を読み、その長文から文法や単語を学んでいく授業である。初級聴力はリスニング中心の授業で、初級口語は対話文を題材として文法や単語を学習する。授業は全て中国語で行われるため、毎日の予習、復習が欠かせない。授業は、先生に指名されたら答えるという日本と同じ形態だが、クラスメイトのほとんどは指名されなくても自分から積極的に発言している。この点は日本と大きく異なっている。私は自分から発言することが苦手で、最初のころは指名されなければ発言しなかったが、今ではクラスメイトを見習い、少しずつではあるが自分から発言できるようになった。また、授業中分からないところや聞き取れないところがあればその場で手を挙げて先生に質問していくことも、日本と違っている。



(教室の様子)

私の所属している初級 103A のクラスは学生だけではなく、社会人の方も多くいる。そのため他のクラスに比べて落ち着いた雰囲気のあるクラスであり、留学に来た理由も様々であり興味深い。休み時間には、お互いの国の言語を中国語で教えあったり、週末の予定を話したりと、クラスメイトとの交流を楽しんでいる。

3. 成績について

今学期は 2 月 28 日から始まり、6 月 28 日に終了する。私たちのクラスの成績評価は、平常点 10%、小テスト (3 回) 60%、期末試験 30% で構成される。まだ小テストしか受けていないが、日々の予習、復習を欠かさず、授業の内容を理解していたら解ける問題が多いと感じた。初級総合や初級聴力は筆記問題や選択問題の小テストであったが、初級口語の小テ

ストでは会話テストが行われた。また一つの単元を学習し終わると、どの教科も単語テストが行われる。これは成績には含まれないが、毎回しっかり学習して満点を取ることを意識している。

4. 終わりに

留学に行く前は授業についていけるか不安でたまらなかった。最初の頃は授業で先生の



言っていることがなかなか聞き取れず、不安や焦り、ストレスを感じるが多かった。しかし毎日予習、復習を欠かさず、真面目に授業を受けることで、授業が始まり一か月経つ頃には段々と聞き取れるようになり、授業内容への理解も深まるようになってきた。もし、今留学に行きたいが授業についていけるかと不安を抱いている人がいても、あまり不安に思わずに留学に挑戦してほしい。

(教室棟からの景色)